

新型コロナウイルス感染症再拡大防止 市民皆様へのご協力のお願い

全国的な感染の再拡大に見舞われる中、道内では札幌市を中心に変異株による感染が広がっており、今後、道内の感染状況に大きな影響を及ぼすおそれがありますが、当市においては、市民皆様のご理解とご協力により、現在、市中での感染拡大には至っていない状況にあります。

このような中、人の移動や会食機会が一層活発化する大型連休を迎えることとなり、これまで以上に、感染の拡大に対する警戒が必要であり、その後の円滑なワクチン接種に繋げるためにも、今が極めて重要な時期となります。

市民の皆様におかれましては、これまで同様、手洗いの徹底や咳エチケット等「新しい生活様式」に基づいた感染対策の徹底をお願いするとともに、特に大型連休期間中につきましては、外出自粛等の要請がされている地域との不要不急の往来を控えるなど、感染リスクの回避に努めていただきますようお願いいたします。



根室市新型コロナウイルス感染症対策本部長
根室市長 石 垣 雅 敏

移動の場面

- 「緊急事態宣言」の発令および「まん延防止等重点措置」とされた地域との不要不急の往来を控える。
- 札幌市との不要不急の往来を控える。
- 外出自粛等の行動制限が要請されている地域との不要不急の往来を控える。

基本行動

- 体調が悪いときには、外出を控える。
- 手洗い、咳エチケット、マスク着用、人との距離をとる。
- 大人数での会食等が避けられない場合、旅行を控える又は延期を検討する。
- 「黙食」を実践する（4人まで、短時間、深酒せず、大声を出さず、会話ではマスク着用）。
- 業種別ガイドラインと北海道スタイルの実践などを宣言している店舗を利用する。



感染リスクが高まる「5つの場面」

場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、酔覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事と比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイク飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、屋カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



【発 行】根室市新型コロナウイルス感染症対策本部
北海道根室市常盤町2丁目27番地 根室市役所

【連絡先】市民福祉部保健課健康推進担当（8番窓口）
TEL：0153-23-6111（内線2117・2140）